

ほけんだより



保護者の方へ

保健調査票の各学年の記入をお願いします。

表・内側（2面）・裏 の4面すべてに記入してください。

調査票は健康診断の資料にいたします。結核検診問診票と合わせて、記入もれのないようにしてください。

なお、全学年4月11日(火)までに、担任へ提出してください。

【表】

【裏】



秘 保健調査票

この保健調査票は、緊急時や健康診断の参考にするためのものです。保護者の方ができるだけ正確にご記入ください。毎年、年度のはじめにお返します。その時点で確認・再記入をお願いします。緊急連絡先や保険証などの変更がありましたら、直ちにお知らせください。（※変更点は赤ペンで訂正・記入してください。）

なお、万一に備え、保健調査票に記載された内容を教職員全員で共有し、緊急時には、消防署、救急隊及び医療機関に情報提供し、速やかに適切な処置ができるように体制を整えたいと考えておりますので、同意欄に保護者の方の署名をお願いします。

私は、子どもの病気やけが等による緊急時の対応に活用するため、「保健調査票」に記載された内容を教職員全員で共有すること、また、消防署、救急隊及び医療機関に情報提供することに同意します。

平成 年 月 日 保護者署名 印

年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
組						
番						
保護者印						

名前 性別 生年月日
氏名 男 女 平成 年 月 日生
保護者名 健康保険証の種類
住所 国保・社保・共済・その他（ ）・無
※変更がありましたら、ご連絡ください。

緊急連絡先 ※連絡を取りやすい順にお書きください。

①氏名	携帯電話	()	()
連絡 ()	勤務先等	()	()
②氏名	携帯電話	()	()
連絡 ()	勤務先等	()	()
③氏名	携帯電話	()	()
連絡 ()	勤務先等	()	()

組・番・印も忘れずに！

緊急連絡先は、①→③の順に連絡が付きやすい番号を記入してください。

5. 脊柱側湾症

最近、姿勢の悪い児童が増えています。これら姿勢の悪い子どもの中に側湾症（背骨が曲がっている）という病気が、かなりあることがわかってきました。子どもの心身の健全な発育のためには、側湾症を早期に発見し、早期に治療を受ける必要があります。

下図を参考に当てはまる項目に○を、当てはまらない項目に／（斜線）を入れてください。

症 状	1年	2年	3年	4年	5年	6年
普段の姿勢が悪い						
①両肩の高さが違う						
②肩甲骨下端の高さが違う						
③背骨が曲がっている						
④ウエストラインが左右均等でない						
⑤おじぎをした時の肋骨及び腰の高さが違う						

（脊柱側湾症の特徴）

- 正常な背柱は、後ろからみると、まっすぐで横への曲がりはほとんどない。
- 側湾症になると、背骨が横に曲がり、さねにねじれてくる。
- 側湾症は、痛みなどの自覚症状がほとんどないので、知らない間に進行していることがある。
- 女子に多く、男子の数倍以上もあるのが特徴。
- やせ形の子どもの多い。

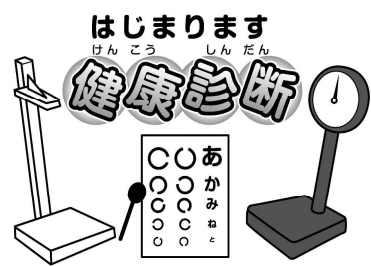
5. 脊柱側湾症については、ご家庭でチェックしていただき、異常なしの場合は、斜線／を引いてください。

平成28年度から運動器検診が追加されて

います。お子さんの様子を見ていただき

保護者欄にご記入ください。学校医の記

入はチェック等があった場合のみとなります。



楽しい学校生活の基本です。

運動器検診（四肢の状態）スクリーニング表

		児童氏名						性別
		男			女			
学年	検査	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
①	体をそらしたとき、肩がこらしたとき腰に痛みがある。							
②	片膝立ちすると背中が曲がり、ふらふらする。							
③	足の裏を全足裏に向けて立ち（しゃりめなり）。							
④	手のひらを上に向けて腕を伸ばしたとき、腕が完全に伸びない、完全に曲がらない、肘が曲がっていない。							
⑤	ベンチをいしたとき、両腕の裏に引っかかり。							
⑥	体の骨・関節・筋肉・神経などが痛みや腫れの上昇している、腫れのある部位の処置をご記入ください。							

各学年の欄に記入してください

裏面も忘れずに！

* 1～5年・転入生は形式が少し変更されています